

選択 11 越境の文化論

開講日 8月 14日(月)

受講料 6,000 円

募集人員	時間数	履修認定対象職種	試験方法	担当講師
50名	6時間	教諭	筆記試験	大阪市立大学大学院 文学研究科 准教授 海老根 剛 大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 野末 紀之 大阪市立大学大学院 文学研究科 准教授 高島 葉子 大阪市立大学大学院 文学研究科 教授 三上 雅子
講習内容 <p>あらたな文化の創造に不可欠な要因のひとつは「越境」である。それはたんに地理的領土的な意味だけでなく、既存の慣習、規範や制度への侵犯あるいは攪拌を示す。この講習では、映画、演劇、文学、神話・民話におけるさまざまな越境のあり方を取り上げ、それぞれの表現の特徴について講義する。</p>				
主な受講対象者 中学校・高等学校 教諭				

時限	担当講師	授業概要
1限	海老根 剛	映画における越境 この授業では、西部劇というジャンルを題材にして、越境の主題と表現について具体的に考察していきます。まず西部劇というジャンルの成立史を概観したうえで、そこに見られる越境の主題を考察します。次にいくつかの作品を取りあげながら、どのように西部劇というジャンルの境界そのものが拡大され、超えられていくのかを考えます。すなわち「ジャンルの越境」という問題です。主題としての越境とジャンルの越境、この二つの観点から映画表現を考察します。
2限	野末 紀之	文学における越境 19世紀後半のイギリスでは、世界に確固たるものは何一つなく、生の充足はただ移ろいゆく美への間断のない注視であると主張する一群の文学者たちがいました。彼らは社会の根幹を揺るがす快樂主義者、非国民として非難され、戯画化されました。この講義では、彼ら（いわゆる唯美主義者）の文学的越境のありようを、伝統や権威の巧みな利用、ジェンダーやセクシュアリティの規範の攪乱という観点から考察します。
3限	高島 葉子	民話・神話における越境 この表出事例として、異類婚姻譚を取り上げます。異類婚姻譚とは、人間と人間以外の存在、動物、精霊、神との婚姻を扱う物語です。これらの物語は自然と人間との関り方を反映していると理解することもできますが、階級や身分、民族や文化の交流、同化、葛藤、摩擦を描いているという解釈も可能です。本講義では、複数民族の異類婚姻譚を紹介しながら、そこに見いだされる様々な越境の表われを考察します。
4限	三上 雅子	演劇における越境 現代日本で見られる演劇の中には、シェイクスピアをはじめとして外国人作家の作品も非常に多くあります。言語のみならず、文化や時代背景、社会状況も異なる世界で生まれた作品が日本で上演されるとき、そこにはどのような受容・解釈の変化が見られるのでしょうか。蜷川幸雄のシェイクスピア戯曲上演や海外ミュージカルの日本における上演などを例として取り上げ、演劇における越境の意味するところを考察します。
受講生へのメッセージ	さまざまな「越境」を通して、先生自身が視野を広げ、学校教育の現場で生かせるような時間にしましょう。	

